

➤ 令和4年8月の大雨によせて

先月の大雨により、南越前町や勝山市を中心に県内各地で多数の被害が発生しました。被災された方々に、心よりお見舞い申し上げます。

近年の気候変動により、予期せぬ大雨や災害がいつ発生してもおかしくないと再認識いたしました。流域の安全安心のため、ダム建設の推進に引き続き取り組んでまいります。

➤ ダム本体工事の工程について


吉野瀬川ダム本体工事は、下図のような順序で施工し、現在基礎掘削を進めているところです。今後、堤体打設や基礎処理などを進め、令和7年度末の完成を目指しています。

てんりゅう
① 転流 (施工済)

トンネル水路内部

水路の幅は3.8m


水の流れている川の中ではダム建設ができないため、トンネル水路を造り川の流れを切り替えました。



きそくっさく
② 基礎掘削 (施工中)

基礎掘削状況

ダム本体を固くて丈夫な岩盤の上に乗せるため、土砂や脆い岩を掘削しています。



ていだいだせつ
③ 堤体打設 (施工予定)

コンクリート打設状況


基礎処理状況

水を貯めるためのダム本体をコンクリートで造ります。コンクリートは、現場内で製造し、タワークレーンで吊ってダムの中に運びます。

きそしより
④ 基礎処理

貯めた水がダム周りの岩盤から漏れないよう、穴を掘ってセメントミルクを注入します。

参考：河内川ダム




しけんたんすい
⑤ 試験湛水

試験湛水状況

参考：河内川ダム

試験的に洪水時の水位まで水を貯め、ダム本体や貯水池の安全を確認します。この試験で安全性が確認されると、ダムの供用を開始します。



かわら版

福井県吉野瀬川ダム建設事務所

令和4年9月15日
第2号

発行者
吉野瀬川ダム建設事務所
〒915-0872
越前市広瀬町113-5
☎(0778)21-0020
【お問い合わせは上記へ】



マスコットキャラクター
「土木版はぴりゅう」

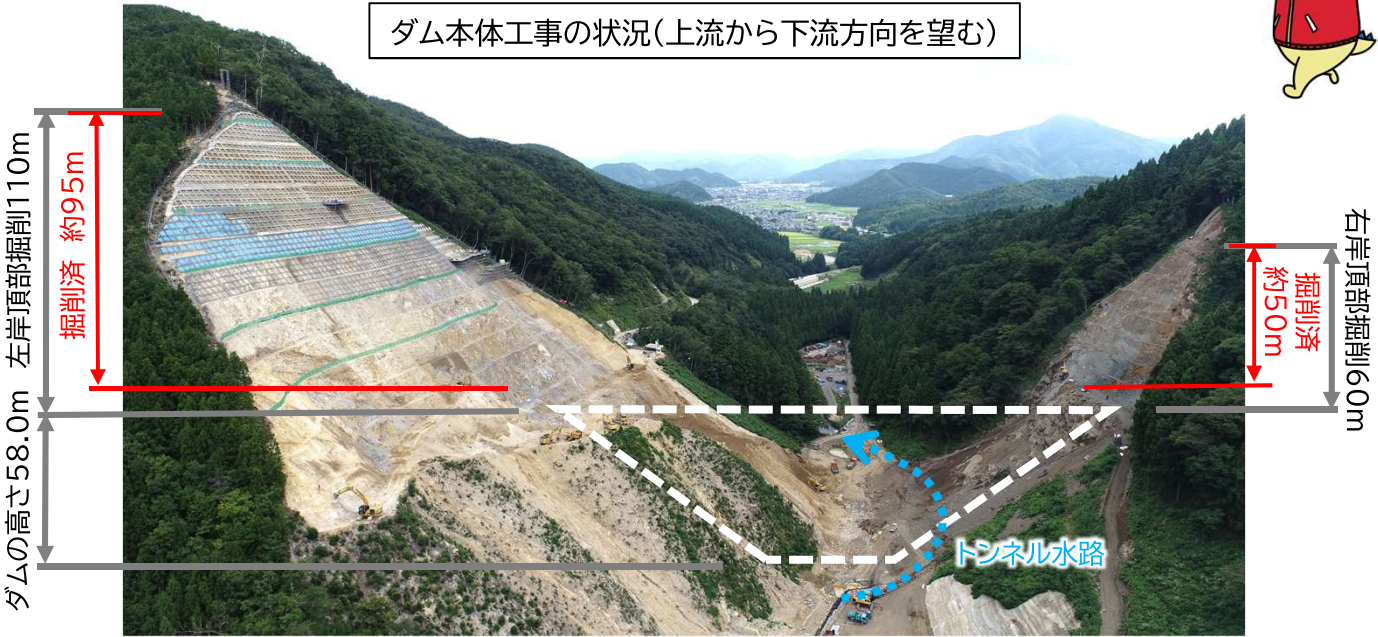
📷 工事の状況について

令和4年8月末



ダム本体頂部の基礎掘削は、左岸約95m、右岸約50mまで完了しました。
また、掘削した法面を安定させるための法面処理工を順次施工しているとともに、ダム用仮設備の設置を進めています。

ダム本体工事の状況(上流から下流方向を望む)



法面処理工



鉄筋や金網等を敷設した後、モルタル吹付を行います

ダム用仮設備の設置



濁水処理設備

コンクリート製造設備

コンクリート製造設備を整備しています

ダム本体工事JVだより

◆現場の熱中症対策について

今年は6月下旬から真夏の暑さが始まり、現場の熱中症対策も早めの対応を余儀なくされました。本体工事では熱中症の危険度を測る指標として、WBGT値測定器を使用しています。WBGT値とは、湿度・日差し・気温の3つを含む指標で、この数値が高ければ熱中症にかかる危険性が高くなります。各作業場のリーダーにWBGT値測定器を渡して、WBGT値を基に、作業員の皆さんにこまめな休憩や水分補給等を促しています。

WBGT値測定器



文・写真:安藤ハザマ・建世・清水組・谷口建設JV



福井県吉野瀬川ダム建設事務所ホームページ

ホームページQRコード

<https://www.pref.fukui.lg.jp/doc/yosidam/>

【かわら版のバックナンバーは、事務所ホームページで公開します】

ダム建設事業の詳しい情報は、YoutubeやTwitterでも発信しています。

※ 次号は11月発行予定です。

吉野瀬川ダム Youtube

検索

吉野瀬川ダム Twitter

検索

